

伝統文化体験事業について

1 概要

伝統文化を学び、体験することで、地域に誇りを持ち、郷土愛を育むとともに、地域との結びつきをさらに強めた地域コミュニティの形成を図るため、令和4年度に引き続き伝統文化体験教室を開催しました。

2 実績

(1) お囃子体験教室

実施日 令和5年7月～令和5年11月 20回
 参加者 429名（子ども244名、大人185名）
 内容 祭りばやし（太鼓）の体験、習得、発表
 協力者 区会、祭囃子保存会、消防団
 参加者の感想

- ・みんなでお囃子の練習ができて楽しかった。もっとうまくなりたい。（子ども）
- ・子ども達が地域のお囃子を学ぶきっかけとなる良い機会だと思う。（大人）



(2) みかん収穫体験教室

実施日 令和5年10月28日（土）
 参加者 18組 46名（子ども24名、大人22名）
 内容 みかん収穫体験、貯蔵・出荷等の講義、いのしし罫の説明
 協力者 湯河原農業者倶楽部
 参加者の感想

- ・湯河原ならではの貴重な体験をさせていただきました。
- ・湯河原に住んでいても、みかん狩りをする機会がないので貴重な体験ができた。



(3) お飾りづくり体験教室

実施日 令和5年12月16日（土）ほか3回
 参加者 60組 78名（子ども10名、大人68名）
 内容 お飾りづくり、わらすき体験
 協力者 文化福祉会館実践委員会、門川会館あそびと学習の会
 川堀ふれあい学びの会、福浦区明るい青少年を育てる会

参加者の感想

- ・以前から参加しています。皆さんで楽しく作れてとても良いと思う。
- ・初めての参加でしたが、丁寧に教えていただきました。人から人へ直に伝える伝統文化の大切さを改めて感じる事ができた。



(4) 能楽・狂言教室

実施日 令和6年1月17日（水）～19日（金） 3日間
 対象 湯河原小学校 6年生 2クラス 61人
 吉浜小学校 6年生 2クラス 79人
 東台福浦小学校 6年生 20人
 内容 各小学校の授業で、狂言（柿山伏）の実演と狂言体験・能楽の歴史解説
 協力者 狂言師 大藏 彌太郎氏

参加者の感想

- ・教科書に載っている柿山伏を実際に見ることができて、楽しかった。
- ・貴重な体験授業でとても良かった。来年もぜひやってほしい。（教員）

